

2017GITI Forum — 情報通信技術の医療分野への役割と今後 —

主催：早稲田大学 国際情報通信研究センター(GITI)
共催：GITI - Alliance／公益財団法人電磁応用研究所
後援：総務省
協賛：EWE 早稲田電気工学会

近年、医療分野においては先進技術の目覚ましい発展により、多くの疾病の治療が可能となってきています。しかし一方で未だ解決できない課題も数多く残されている状況です。情報通信分野との関連においては、ネットワーク技術の進展により、医療技術に係る IoT がセンサ・AI・ビッグデータ等の研究成果と融合し、誰もが最先端の医療サービスを楽しむ社会を実現していくことが期待されています。そこで今回は、世界の最先端医療や AI 技術をリードする専門家をお招きし、「情報通信技術の医療分野への役割と今後」と題してフォーラムを開催します。

日時：2017年6月16日(金) 13:00- (12:30 開場)

場所：早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館 2階 04/05 会議室

プログラム

総合司会:嶋本薫(国際情報通信研究センター副所長)

13:00-13:05 開会の辞 佐藤拓朗(国際情報通信研究センター所長)

13:05-13:35 講演「情報通信と AI に関する技術政策について~総務省の取組みを中心に~」
山田和晴 (総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課
オリンピック・パラリンピック技術革新研究官)

<第一部：放射線医学と情報通信学との融合の体系化>

13:35-14:05 講演「メディカルマルチメディア医工学の実現への課題」
富永英義 (GITI-Alliance 主宰／電磁応用研究所所長・
早稲田大学名誉教授・工学博士)

14:05-14:45 講演「デジタル化時代を迎えた放射線治療の現状と課題」
唐澤克之 (がん・感染症センター都立駒込病院 放射線科部長・医学博士)

14:45-15:25 講演「人体 3D アトラスの過去、現在、未来」
鈴木直樹 (東京慈恵会医科大学教授、高次元医用画像工学研究所所長
医学／工学／理学博士)

～ 休憩 ～

<第二部：生命情報と ICT>

15:40-16:20 講演「生命情報のプライバシー保護データマイニング」
清水佳奈(早稲田大学准教授・博士(工学))

16:20-17:00 講演「生命科学の現状と将来~その ICT の役割と課題~」
辻井潤一(産業技術総合研究所 人工知能研究センター所長・工学博士)

17:00-17:20 実績報告 佐藤拓朗(国際情報通信研究センター所長)

17:20-17:25 閉会の辞 嶋本薫(国際情報通信研究センター副所長)

*入場無料

*プログラムは変更する場合があります。

*参加を希望される方は、下記 Web サイトの事前申込フォームよりご登録ください。

2017GITI Forum <https://www.waseda.jp/fsci/giti/news/2017/04/19/486/>

*ご不明な点等がございましたら、以下の担当までお問い合わせください。

国際情報通信研究センター事務所 giti-staff@list.waseda.jp

公益財団法人電磁応用研究所 <http://www.dolab.jp/>

講演者プロフィール



山田 和晴（やまだ かずはる）

総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課 オリンピック・パラリンピック技術革新研究官

1987年、早稲田大学大学院理工学研究科修了。同年、郵政省（当時）入省後、電気通信に関する技術開発・標準化、電気通信/電波/放送行政、宇宙開発などに従事。

総務省 電波部監視管理室長、電気通信事業部番号企画室長、電波環境課長、内閣官房宇宙開発戦略本部事務局参事官、内閣府宇宙戦略室参事官などを経て、昨年7月より現職。

現在、自律型モビリティ、ユーザ企業の人材育成など、IoTに関する研究開発、社会実証、利用の推進などに従事。



富永 英義（とみなが ひでよし）

昭和37年3月 早稲田大学工学部電気通信学科卒業

昭和39年3月 早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了

昭和39年4月～昭和46年3月 日本電信電話公社勤務

昭和48年2月 工学博士（早稲田大学）学位授与

昭和46年4月～昭和51年3月 早稲田大学工学部助教授

昭和51年4月～ 早稲田大学工学部教授

昭和53年4月～昭和54年3月 英国エセックス大学訪問教授

平成2年4月～平成8年3月 郵政省郵政研究所研究官

平成10年6月～平成15年5月 早稲田大学国際情報通信研究センター（GITI）所長

平成15年11月～平成17年12月 北京工業大学招聘教授 現在 早稲田大学名誉教授



唐澤 克之 (からさわ かつゆき)

昭和 59 年東京大学卒 同放射線科入局
昭和 61 年スイス国立核物理研究所客員研究員
昭和 62 年社会保険中央総合病院放射線科医員
平成元年東大放射線科助手 平成 5 年社会保険中央総合病院放射線科医長

平成 6 年東京都立駒込病院放射線科医長 平成 17 年同部長 現在に至る

専門 放射線腫瘍学 特に肺 頭頸部 前立腺 消化器

所属学会 米国放射線腫瘍学会 米国臨床腫瘍学会 欧州放射線腫瘍学会 国際術中照射学会 日本医学放射線学会 日本放射線腫瘍学会 日本癌治療学会

日本ハイパーサーミア学会 日本頭頸部癌学会 日本食道学会 日本膵臓学会



鈴木 直樹 (すずき なおき)

東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター
高次元医用画像工学研究所 所属医学博士、工学博士、理学博士
1953 年 8 月 14 日生 1981 年 3 月 早稲田大学大学院理工学研究科博士課程後修了同年、東京慈恵会医科大学へ助手として勤務

2000 年 1 月 東京慈恵会医科大学、総合医科学研究センター 高次元医用画像工学研究所所長

2002 年 4 月 東京慈恵会医科大学教授現在にいたる医用生体工学、画像工学、生物工学を専攻

研究では生体系のシミュレーション、医用三次元像、四次元像技術の開発、メディカルバーチャルリアリティの臨床応用などに従事



清水 佳奈 (しみず かな)

早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 情報理工学科 准教授
2006 年早稲田大学理工学術院より 博士 (工学) 取得. 2006 年～2016 年国立研究開発法人産業技術総合研究所に勤務. (2009 年研究員, 2013 年主任研究員) 2013 年～2015 年米国メモリアルスローンケタリング癌研究所に客員研究員として勤務. 2016 年より現職. バイオインフォマティクスの研究に従事.

主としてゲノムやタンパク質の配列解析する手法の研究に取り組む. 最近は高速シーケンシングデータの情報解析を効率化するアルゴリズムの設計及びソフトウェアの開発に興味を持っている. また, 個人情報を守りながら医療情報やゲノム情報を安全に解析するプライバシー保護データマイニングの研究にも取り組んでいる.



辻井 潤一 (つじい じゅんいち)

産業技術総合研究所 人工知能研究センターセンター長
1973年 京都大学大学院修士課程修了、同助手、助教授
1981年—1982年 フランスCNRC 上級研究員
1988年 マンチェスター科学技術大学 (UMIST) 教授

1995年 東京大学理学部教授 同大学院情報理工学系研究科教授 1995年—2001年 マンチェスター大学教授 (兼任) 2005 年—2011 年 マンチェスター大学教授 (兼任) 2011年 マイクロソフト研究所アジア首席研究員 2015年 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター センター長
2016年マンチェスター大学教授 (兼任) 計算言語学会 (ACL)、国際機械翻訳協会 (IAMT)、アジア言語処理学会連合 (AFNLP)、言語処理学会などの会長を歴任、2015年より国際計算言語学委員会 (ICCL) 会長 Coling、ACL、Bio Creativeなど国際学会での招待講演多数、ACL(2003) General Chair、EMNLP(2012) General Chair、Coling (2014) Program Chairなど